

令和 6 年度

事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

社会福祉法人みらい楽舎

目 次

1 組織体制	4
1) 組織図	
2) 体制	
2 本部業務	4
1) 会議等	
2) 法人にかかる主な事項	7
3) 消防・避難訓練等	
4) 貯水槽清掃作業	
5) 職員の健康管理	
6) 職員研修	
7) 新築、移転事業	
8) 法人設立70周年記念事業	
9) その他	9
3 公益事業	
1) 大阪府認定内職あっせん所運営指導事業	10
2) 在宅ワーク共同受注事業	
3) 障がい者自立支援事業	
4) ボランティア育成などの啓発事業	11
4 障害福祉サービス事業	14
1) 就労継続支援B型	
(1) 経営理念	
(2) 基本方針	
(3) 日常支援活動	
(4) 就労支援活動	16
(5) 福利厚生活動	17
(6) 健康管理	18
(7) 地元関係機関・団体等との連携・交流等	19
(8) 土・日・祝日の開所	20
2) 就労移行支援	21
3) 就労定着支援	
5 JOIN(じょいん)PR活動の取組	22
6 地域貢献の取組(再掲)	

令和6年度事業報告

1 組織体制

1) 組織図

理事会 ———— 評議員会

理事長 ———— 事務局

JOIN(じょいん) — 就労継続支援B型、就労移行支援、就労定着支援

2) 体制（令和7年3月31日現在）

役 員 理事 6名、監事 2名

評 議 員 7名

会 員 正会員12名

賛助会員 法人会員6法人、個人会員16名

職 員 14名

事務局長 1名

総務課長 1名

施設長 1名

サービス管理責任者兼主任支援員 1名

主任支援員(常勤) 3名

支援員(常勤) 2名

〃 (非常勤) 5名

(再掲 精神保健福祉士1名、社会福祉士2名、介護福祉士2名、准看護師1名、社会福祉主事2名)

2 本部業務

1) 会議等

令和6年度第1回理事会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和6年4月17日 (水)	審議事項 1 令和6年度サービス区分・就労継続支援B型の新築工事にかかる予算補正について 報告事項 1 今後の予定について	理事4名 監事2名

令和6年度第2回理事会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和6年5月24日 (金)	審議事項 1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度決算報告について 3 令和5年度会計の監事監査結果について 4 評議員選任・解任委員会委員の選任について 5 理事及び監事の報酬等の額について 6 社会福祉充実残額の算定及び承認社会福祉充実計画の継続について 7 職員給与規程の改正について	理事6名 監事2名

	8 定時評議員会の開催日時等について 報告事項 1 土地購入及び新築、移転事業の進捗について 2 職務執行状況報告について(理事長、常任理事) 3 令和6年度賛助会員の募集について 4 今後の予定について	
--	---	--

令和6年度第3回理事会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和6年 11 月 6 日 (水)	審議事項 1 令和6年度上半期における事業実績及び決算状況について 2 令和6年度補正予算について 3 公益事業の廃止について 4 法人名称の変更について 5 定款の変更について 6 経理規程の改正について 7 在宅勤務規程について 8 移転等スケジュール案について 9 令和6年度第2回臨時評議員会の開催等について 報告事項 1 新築、移転事業の進捗について 2 職務執行状況報告について(理事長、常任理事) 3 定款変更の認可を受けたことについて 4 就労定着支援の指定の更新について 5 文書管理規定の変更について 6 創立70周年記念の大阪府知事表彰及び知事感謝状の受賞者について 7 大阪府認定内職あっせん所要綱(令和6年11月1日施行)について 8 今後の予定について	理事6名 監事2名

令和6年度第4回理事会(書面)

決議があったものとみなされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の意志表示
令和6年12月27日 (金)	審議事項 1 人事案件について 2 理事候補者の推薦について 3 令和6年度第3回臨時評議員会の開催等について	理事6名 監事2名

令和6年度第5回理事会(書面)

決議があったものとみなされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の意志表示

令和7年1月28日 (金)	審議事項 1 常任理事の選定について 2 事務所の所在地にかかる定款の変更について 3 法人名称の変更に伴う各規程の一括改正について 4 令和6年度第4回臨時評議員会の開催等について 報告事項 1 大阪市長の定款変更認可について 2 就労継続支援(B型)の指定の更新について (令和7年1月1日から令和12年12月31日まで) 3 社会福祉法人みらい楽舎の登記完了について(令和6年12月20日) 4 新施設の住居番号の決定について 勝山一丁目10番15号(令和6年11月8日に決定) 5 施設建築等事業の進捗について 6 今後の予定について	理事6名 監事2名
------------------	---	--------------

令和6年度第6回理事会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和7年3月24日 (月)	審議事項 1 令和6年度補正予算について 2 令和7年度事業計画について 3 令和7年度収支予算について 4 評議員選任候補者の推薦について 5 評議員選任・解任委員会の開催等について 6 運営規程の改正について 7 文書管理規程の改正について 8 団体役員賠償責任保険補償制度の加入について 報告事項 1 施設建築等について 2 職務執行状況報告について(理事長、常任理事) 3 令和7年3月10日付け定款変更認可について 4 今後の予定について	理事6名 監事2名

第1回臨時評議員会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和6年4月17日(水)	審議事項 1 理事の選任について 2 定款の変更について 報告事項 1 土地購入及び新築、移転計画の進捗について 2 令和6年度の事業計画及び収支予算について 3 今後の予定について	評議員7名 理事3名 監事2名

定時評議員会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和6年6月7日(金)	審議事項 1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度決算報告について 3 理事及び監事の報酬等の額について 4 承認社会福祉充実計画の継続等について 報告事項 1 土地購入及び新築、移転事業の進捗について 2 評議員選任・解任委員会委員の選任について 3 今後の予定について	評議員6名 理事5名 監事2名

第2回臨時評議員会(書面)

決議があったものと みなされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の意 志表示
令和6年11月22日 (金)	審議事項 1 公益事業の廃止及び法人名称の変更に伴う定款の変更について 報告事項 1 新築、移転計画の進捗について 2 移転スケジュール案について 3 定款変更の認可を受けたことについて 4 創立70周年記念の大阪府知事表彰及び知事感謝状の受賞者について 5 今後の予定について	評議員7名

第3回臨時評議員会(書面)

決議があったものと みなされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の意 思表示
令和7年1月21日(火)	審議事項 1 理事の選任及び退任について	評議員7名

第4回臨時評議員会(書面)

決議があったものと みなされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の意 思表示
令和7年2月12日(水)	審議事項 1 事務所の所在地にかかる定款の変更について 報告事項 1 大阪市長の定款変更認可について 2 就労継続支援(B型)の指定の更新について (令和7年1月1日から令和12年12月31日まで) 3 社会福祉法人みらい楽舎の登記完了について(令和6年12月20日) 4 新施設の住居番号の決定について	評議員7名

	勝山一丁目10番15号(令和6年11月8日に決定)	
	5 施設建築等事業の進捗について	
	6 今後の予定について	

監事監査

年月日	監査事項	出席者
令和6年5月17日 (金)	1 令和5年度業務執行及び財産の管理状況等について	監事2名

2) 法人にかかる主な事項

- ・法人名称を社会福祉法人みらい楽舎とする。(大阪市長から定款変更認可 令和6年12月19日)
- ・法人印を登記する。(令和7年1月14日)
- ・主たる事務所を上汐5丁目から勝山一丁目10番15号に変更する。(令和7年2月12日に移転、令和7年2月20日に大阪市長に定款変更届出済)
- ・新築した建物の表題登記を完了する。(令和7年2月12日)
- ・上汐会館(土地・建物)を大阪府に返還する。(令和7年2月14日)
- ・大阪府において、令和6年11月1日新たに大阪府認定内職あっせん所要網が施行される。それに伴い昭和50年に定めた大阪府認定内職あっせん所規程は令和6年10月31日付けで廃止となる。
- ・新築した建物の保存登記を行う。(令和7年3月31日)
- ・定款変更

○公益事業のうち重度障がい者家内労働援助事業と在宅ワーク支援事業の2つを削除し、障がい者自立支援事業とボランティア育成などの啓発事業の2つの事業を追加する。令和6年6月11日に大阪市長から定款変更認可を受ける。

○大阪府家内労働センターからみらい楽舎に法人名称を変更する。令和6年12月19日に大阪市長から定款変更認可を受ける。

○主たる事務所を勝山一丁目10番15号に変更する。令和7年2月20日に大阪市長に定款変更届出を提出する。

○公益事業である大阪府認定内職あっせん所運営指導事業と在宅ワーク共同受注事業を廃止する。令和7年3月10日に大阪市長から定款変更認可を受ける。

3) 消防・避難訓練等

内 容	実施年月日	参加者	備 考
消防用設備等点検	令和6年5月29日 (水)	—	令和6年6月3日天王寺消防署に点検結果報告(オンライン申請)済。
通報、避難誘導、初期消火の訓練	令和6年7月12日 (金)	利用者50名 職員 12名 合計 62名	自衛消防訓練として実施
天王寺消防署による立入検査	令和6年8月29日 (木)		不備事項 ・消火器の設置場所に設けた標識の不良を改修すること(計3か所) ⇒ 対応済

地震対応訓練 (大津波警報(緊急速報メール受信確認))	令和6年9月3日 (火)	利用者45名	大阪 880 万人訓練と同時実施。
通報、避難誘導、 初期消火の訓練	令和6年12月11日 (水)	利用者50名 職員 13名 合計 63名	自衛消防訓練として実施
避難誘導、点呼	令和7年3月21日 (金)	利用者43名 職員 12名 合計 55名	新施設で初めての避難訓練として実施

4) 貯水槽清掃作業

ビル管理法施行規則第4条2項及び簡易専用水道の規則に基づく清掃を令和6年8月21日(水)に実施した。

5) 職員の健康管理

健康診断の実施 実施日 令和6年7月4日から令和6年7月24日まで

人数 14人

場所 医療法人聖授会 総合検診センターほか

6) 職員研修

施設内研修

実施日	研修会名	参加者数
令和6年8月9日	人権研修・虐待防止研修	13人
令和7年2月28日	腰痛防止のための体操	14人

施設外研修

実施月日	研修会名	開催者・場所	参加人数	研修日数	研修内容
令和6年7月2日	大阪市障がい者相談支援研修センターセミナー	大阪市障がい者相談支援研修センター	1	1	本人と支援者の相互エンパワメントを目指して
令和6年7月5日	あいサポート研修	大阪市障がい者相談支援研修センター	1	1	広げよう「あいサポート」の輪
令和6年9月9～11日	就業支援基礎研修	大阪障害者職業センター	1	3	就業支援のプロセス 他
令和6年10月24日	令和6年度 大阪市集団指導	大阪市福祉局	1	1	実地指導における指導事項 他
令和6年11月11日	天王寺区障がい者・高齢者虐待防止連絡会議研修会	天王寺区保健福祉センター	1	1	発達障がいの理解

令和6年11月12日	人権・同和問題企業啓発講座	大阪府商工労働部	1	1	職場のハラスメント対策 他
令和6年11月11・19・20日	サービス管理責任者等実践研修	大阪府障害者事業団	1	3	サービス管理責任者等実践研修
令和6年11月11日	感染症の特性と予防対策の工夫を学ぶ	大阪府社会福祉協議会	1	1	感染症の特性と予防対策の工夫を学ぶ
令和6年11月28日	令和6年度福祉介護職員等処遇改善加算取得促進特別支援事業	大阪府行政書士会	1	1	処遇改善加算支援セミナー
令和6年11月29日	合理的配慮とナチュラルサポート	大阪市障がい者就業・生活支援センター	1	1	合理的配慮とナチュラルサポート
令和7年1月9・10日	サービス管理責任者等更新研修	大阪府地域福祉推進財団	1	2	サービス管理責任者等更新研修

7) 新築、移転事業

令和5年度に購入した土地に、令和6年度は施設を新築し上汐5丁目の上汐会館から移転した。

① 令和5年度に購入した土地

- ・地番 天王寺区勝山1丁目91番57
- ・面積(公簿) 207.64㎡

② 新築した建物の概要

- ・床面積 544.74㎡
- ・建物 鉄骨造陸屋根5階建
- ・令和7年3月31日所有権保存登記済
- ・主なスケジュール

令和6年5月 1日 着工する。

令和7年1月22日 天王寺消防署長から消防用設備等検査済証を受ける。

令和7年1月23日 建築基準法第7条の2第5項の規定による検査済証を受ける。

令和7年1月31日 建物の引き渡し。

③ 移転等のスケジュール

令和7年1月31日(金)

建物の引き渡しを受ける。

令和7年2月2日(日)

11時から15時まで内覧会を実施。利用者28名、その家族など17名、近隣・法人関係者45名の合計90名に内覧いただく。

令和7年2月8日(土)

上汐会館から勝山1丁目の新施設に引越しする。

令和7年2月11日(火・祝)

10時から開所式を行う。理事長挨拶、工事関係者への感謝状贈呈、来賓挨拶、テープカット、最後に記念撮影。利用者51名、家族18名、工事関係者4名の合計73名に参加いただく。

令和7年2月12日(水)

新施設で利用者及び業者の受入れを始める。

令和7年2月14日(金)

上汐会館(土地・建物)を大阪府へ返還する。

④ 収支の実績

- ・土地購入、建築にかかる収支実績… 別紙のとおり

⑤ 融資の状況

令和6年4月25日（木）

- ・独立行政法人福祉医療機構から建築用として貸付内定通知（1億9500万円）を受ける。

令和6年5月10日（金）

- ・商工組合中央金庫からのつなぎ融資の借入れ。金額7953万円、利率年1.96%、元金弁済日は令和6年8月20日、一括返済、利息は前払で1か月毎支払、保証人不要。
- ・建築業者に着手金の支払実行

令和6年6月11日（火）

福祉医療機構との間で、金額1億9500万円、利率1.95%の金銭消費貸借契約を締結する。償還期間30年、据置期間3年。

令和6年7月25日（木）

福祉医療機構から7950万円の資金交付を受ける。併せて商工中金からのつなぎ融資7953万円を返済する。

令和6年8月26日（月）

福祉医療機構から7950万円の資金交付を受ける。

令和6年8月30日（金）

建築業者に中間期の支払実行。

令和7年2月14日（金）

建築業者に完成引渡時の支払実行。

令和7年2月17日（月）

福祉医療機構から3回目（最終）となる2400万円の資金交付を受ける。これにより建築にかかる福祉医療機構からの資金交付は総額1億8300万円となる。

⑥ 連帯保証人

福祉医療機構については、貸付利率に0.05%の利率を上乗せする保証人不要制度を利用している。また、商工中金は保証人不要である。

⑦ 抵当権設定

令和6年6月14日（金）

福祉医療機構が下記の土地に対して、令和6年6月11日金銭消費貸借（1億9500万円）にかかる抵当権を設定する。併せて福祉医療機構が上位、商工中金を下位とする抵当権の順位変更を行う。なお当該地に建築する建物物件も担保として提供し、抵当権設定順位も同様の対応となる。

・土地： 勝山1丁目91番57号 207.64㎡

・建物： 上記土地に建設

令和7年3月31日（月）

建物の所有権保存登記を行った。その建物に対して抵当権設定も行った。（商工中金も抵当権設定の手続きを行うが、その設定順位は福祉医療機構が上位、商工中金が下位となる。）

⑧ 法人にかかる主な流れ

令和6年12月19日（木）

法人名称を社会福祉法人みらい楽舎に変更する。

令和7年1月14日（火）

法人印を登記する。

令和7年2月12日（水）

主たる事務所を上汐5丁目から勝山一丁目10番15号に変更する。

令和7年2月12日（水）

新築した建物の表題登記を完了する。

令和7年3月31日（月）

建物の所有権保存登記を行った。その建物に対して抵当権設定も行った。（商工中金も抵当権設定の手続きを行うが、その設定順位は福祉医療機構が上位、商工中金が下位となる。）

⑨ 施設建築の主な流れ

令和6年4月1日（月）

・建築施工業者の入札実施（3社入札）。

令和6年4月19日（金）

・建築確認済証が発行される。

令和6年4月23日（火）

・建築業者と工事請負契約を締結。契約額は2億3870万円、工期は5月1日から令和7年1月31日まで。

令和6年5月1日（水）

・着工

令和6年5月9日（木）

・地鎮祭

令和7年1月14日（火）

当法人及び設計監理事務所の完了検査を実施。

令和7年1月17日（金）

消防・建築の完了検査実施。

令和7年1月22日（水）

天王寺消防署長から消防用設備等検査済証を受ける。

令和7年1月23日（木）

建築基準法第7条の2第5項の規定による検査済証を受ける。

令和7年1月31日（金）

建物の引き渡し。

⑩ 法人の基本財産の位置づけ

土地及び建物を基本財産と位置付け定款変更を行う。

⑪ 定款変更等

令和6年4月17日（水）

公益事業のうち重度障がい者家内労働援助事業と在宅ワーク支援事業の2つを削除し、障がい者自立支援事業とボランティア育成などの啓発事業の2つの事業を追加する定款変更を評議員会で決議する。その後大阪市長に申請し、令和6年6月11日に大阪市長から定款変更認可を受ける。また令和6年6月17日に本件の登記を行う。

令和6年11月1日（金）

大阪府において、新たに大阪府認定内職あっせん所要網が施行される。それに伴い昭和50年に定めた大阪府認定内職あっせん所規程は令和6年10月31日付けで廃止となる。

令和6年11月22日（金）

大阪府家内労働センターからみらい楽舎に法人名称を変更する定款変更を評議員会で決議する。その後大阪市長に申請し、令和6年12月19日に大阪市長から定款変更認可を受ける。また令和6年12月20日に本件の登記を行う。

令和6年11月22日（金）

大阪府認定内職あっせん所運営指導事業と在宅ワーク共同受注事業を廃止する定款変更を評議員会で決議する。その後大阪市長に申請し、令和7年3月10日に大阪市長から定款変更認可を受ける。また令和7年3月12日に本件の登記を行う。

令和7年1月14日（火）

法人印を登記する。

令和7年2月20日（木）

主たる事務所を天王寺区勝山一丁目10番15号とする登記を終えた（令和7年2月17日登記済）ことから、大阪市長に定款変更届を提出した。（定款変更の施行は令和7年2月12日付け）

土地購入・建築にかかる収支実績
(2025年3月31日現在)

(単位：千円)

	科目	予算額①	年度			小計②	①－②
			令和5年度	令和6年度	令和7年度		
収入	借入金（福祉医療機構）	293,000	98,000	183,000		281,000	▲12,000
	借入金（商工中金）	14,000	14,000			14,000	
	土地建物積立金取崩	105,000	42,000	63,000		105,000	
	施設会計からの繰入金	17,886	-4,389	23,389		19,000	1,114
	収入計	429,886	149,611	269,389		419,000	▲10,886
支出	土地取得	140,000	140,000			140,000	
	建物取得	248,700	0	242,110		242,110	▲6,590
	設備備品整備費	1,000		573		573	▲427
	設計管理費	27,500	4,125	24,544		28,669	1,169
	仲介手数料	4,686	4,686			4,686	
	登記料	1,000	300	681		981	▲19
	経営雑費	7,000	500	1,481		1,981	▲5,019
	支出計	429,886	149,611	269,389		419,000	▲10,886

経営雑費の500千円は地質調査費と文化財試掘調査代です。

8) 法人設立70周年記念事業

令和6年8月31日で法人設立70年を迎えた。その記念事業として70周年記念誌を発行し関係者に配布した。

また法人役員として業務の推進に功績のあった方などを大阪府知事に推薦し、大阪府知事より知事表彰及び知事感謝状の表彰を受けた。

知事表彰 法人役員 3名

大阪府認定内職あっせん所長 3名

知事感謝状 法人役員 1名

大阪府認定内職あっせん所長 2名

当法人に対し家内労働資材の提供を行っている者 3者

9) その他

・団体役員賠償責任保険補償制度に加入している。

保険期間 令和6年4月1日～令和7年4月1日

・自然災害発生時における事業継続計画、感染症発生時における事業継続計画を策定した。

3 公益事業

1) 大阪府認定内職あっせん所運営指導事業

大阪府において、大阪府認定内職あっせん所要網が令和6年11月1日に施行され、これに伴い昭和50年に制定の大阪府認定内職あっせん所規程は令和6年10月31日に廃止となった。これにより大阪府認定内職あっせん所の申請先が大阪府となるなど、当法人は大阪府認定内職あっせん所業務には関わることがなくなった。

この状況に事前に対応するため、令和6年7月から8月にかけて大阪府職員とともに全ての大阪府認定内職あっせん所長を訪問し、制度変更の周知を行うとともに円滑な引継ぎに努めた。

一方当法人は、大阪府認定内職あっせん所運営指導事業を廃止する定款変更を評議員会（令和6年11月22日開催）で決議し、令和7年1月17日に大阪市長に対して定款変更認可申請を行った。令和7年3月10日付けで大阪府認定内職あっせん所運営指導事業を廃止する定款変更認可を大阪市長から受けた。

令和6年度大阪府認定内職あっせん所数	12か所（令和6年10月31日現在）
大阪労働局へ委託状況届の提出	12か所（令和6年4月25日付け）

2) 在宅ワーク共同受注事業

当法人と大阪府認定内職あっせん所が連携し、当法人が開拓した内職資材について大阪府認定内職あっせん所へ情報提供することにより、同所の事業運営に寄与することを目的に事業実施してきた。上記1)に記載のとおり大阪府認定内職あっせん所運営指導事業が終了することから時期を合わせて当事業を終了した。

令和6年11月22日に在宅ワーク共同受注事業を廃止する定款変更を評議員会で決議し、令和7年1月17日に大阪市長に対して定款変更認可申請を行った。令和7年3月10日付けで大阪市長から、大阪府認定内職あっせん所運営指導事業とともに在宅ワーク共同受注事業を廃止する定款変更認可を受けた。

3) 障がい者自立支援事業

障がい者がさらに自立できるよう相談、情報提供、連絡調整等の支援を行った。

① 職場定着支援

令和元年度から令和7年3月末まで3名が就職し、既就職者も含めて就労定着支援を実施した。その中には、職場や求職者から連絡を受け支援することで離職せずに継続することができたケースがある。

② 支援学校等実習用作業資材の提供

支援学校2校（東住吉・生野）から作業実習資材の提供依頼があり、内職資材提供業者の協力を得て提供（6月・10月）した。

③ 就職等で当施設を退所した者への支援

来所や電話での相談に随時対応した。また、OBOG会（9/29）を開催し18名の参加があった。久しぶりに親交を深め近況を報告しあうとともに悩みのある方の相談に応じた。

④ グループホーム、ケアホームに入居している者への支援者との連携

日頃より、受診状況や健康情報を共有し健康管理に努めるとともに、送迎が必要な方については、受診や休日余暇支援の送迎時刻を密に調整するなど、スムーズな支援となるよう支援者と連携した。また、6か月に1度、担当者会議を開催する際に必要に応じて出席を求め支援方針の確認など利用者本位の支援となるよう連携に努めた。

⑤ 関係の諸団体との連携

天王寺区社協やクレオ大阪中央等からの情報により、地域行事（ふれあい喫茶・地区のボッチャ大会・区民まつり・クリスマス会等）に参加したり、地域との交流にも積極的に取り組んだ。（詳細は障害福祉サービス事業の（７）の①地元関係機関・団体等との連携・交流による）

4) ボランティア育成などの啓発事業

障がい者に対する理解を啓発し、ボランティア育成等を行う。

① 啓発講座

夕陽丘学園短期大学の学生に、食育研修（7/3）の事前学習（4/24）として「障がい者理解について」講義（100分）を実施した。

また天王寺小学校でのボッチャ交流会の事前学習として、3年生の3クラスへ「障がい者理解について」ミニ講話を実施（10/31）した。

② 介護等体験の受入れ

5月13日～6月7日の間に四天王寺大学の学生18名を受入れた。

③ ボランティア及び地域住民等の受入れ

当施設の見学を希望する障がい者やそのご家族の受け入れを行った。見学と施設紹介、質疑応答の内容で9/27、11/1、2/27、3/3の4日間、計13名を受け入れた。

また新築した施設を近隣住民に知っていただくための内覧会を2/2に行った。約30名の内覧をいただき施設及び施設利用者に対する理解を得た。

4 障害福祉サービス事業（JOIN（じょいん））

事業所番号 第2711700241号

1) 就労継続支援B型

(1) 支援理念

～社会へ 地域へ 新たな一歩をふみだそう！！～

(2) 基本方針

- ① 利用者一人ひとりの将来を考え、将来を見据えて支援をします。
- ② 利用者を中心に、ご家族や関係機関と連携し、楽しい生活を支援します。
- ③ 利用者の個性に応じた目標を設定します。目標達成に向け、段階的で具体的なサービスを提供します。

(3) 日常支援活動

① 定員 45名

② 職員配置 配置基準 5 : 1

③ 作業の実施体制

ア 作業時間等 9:30～15:30 休憩(10:30～10:40 12:10～13:00 14:30～14:40)

イ 作業内容 日用品の組立・袋詰め、文具の袋入れ、レジャー用品・贈答品熨斗
付け包装、金属製品（蝶番・ネジ）の組立・袋入れ、種子袋詰めなど

④ 工賃について

ア 取引業者数 15社（令和7年3月31日現在）

事業収入 令和6年度 6,103,971円

イ 工賃

月額工賃 7,000円（令和7年1月より、6700円からアップ）

特別工賃 夏期 10,000円（8/23 皆勤出勤の場合）

冬期 22,000円（12/18 皆勤出勤の場合）

期末 15,500円（4/18 皆勤出勤の場合）

ウ 工賃向上計画

目標工賃月額 令和6年度 10,000円

実績工賃月額 令和6年度 10,052円

⑤ その他日常支援活動

ア 清掃技術の習得

作業場、トイレ、玄関、外回り等を毎日昼食後、全員班編成で清掃を実施している。

イ 三者面談

三者面談の実施。電話等による相談も可能。

前期 4月10日～5月19日

後期 9月2日～9月18日

令和7年度前期 3月3日～3月27日

ウ 個別日常生活支援（余暇、買物、受診、リハビリ等）

必要に応じて随時実施

エ 社会資源の情報提供及び支援

障がい者基幹相談支援センター等との連携

グループホーム、ケアホームの入居者に対し、支援者との連携を実施

社会福祉協議会と連携し、金銭管理について助言

オ 防災・安全

7月12日（金）自衛消防・初期消火訓練、避難訓練（高齢者等への対応）

9月3日（火）大阪880万人訓練（地震・大津波）

12月11日（水）自衛消防・初期消火訓練、避難訓練（高齢者等への対応）

3月21日（金）新施設での避難訓練（高齢者等への対応）

カ 送迎サービス

令和3年10月1日より、新規利用者の通所訓練の補助や、現利用者が身体的・精神的な理由により、単独通所が困難な場合にサービスを提供した。

(4) 就労支援活動

基本方針

～障がい者自らの意欲や能力に応じて働くことができるように支援～

- ア. 作業訓練を通じて能力の維持・向上を図る。
- イ. 社会人としての挨拶、接遇、マナー、コミュニケーション能力を身につける。
- ウ. 利用者自らが職業生活を設計・選択することができるようにする。
- エ. 利用者やご家族の意向を尊重し、関係機関、企業等とも連携しながら企業実習、就職活動、短期委託訓練など就労に向けた支援を行う。
- オ. 就職者等には、継続して働けるように職場定着支援を行う。

① 就職者等の状況

(R7.3.31. 現在)

	R1 年度		R2 年度		R3 年度		R4 年度		R5 年度		R6 年度	
就職者(一般企業)	1		0		0		0		1		1	
同(就労継続 A 型)												
計	1		0		0		0		1		1	
離職者	2	23・30 年度就職	1	24 年度就職	0		1	令和元 年度就職	1	28 年度就職	0	
離職理由	雇用契約終了		自己都合				自己都合		自己都合			

② 就職者への職場定着支援

令和元年度から令和 7 年 3 月末まで 3 名が就職し、就労定着支援を実施した。その中には、職場や就職者から連絡を受け対応したケースやジョブコーチと連携支援した結果、離職せずに継続することができたケースがあった。

③ 就職希望者への支援

区 分	人数	実施場所	内容
求職者訓練	2	大阪府立障がい者自立センター 大阪府教育センター	清掃業務

(5) 福利厚生活動			
活動種目	実施日	参加者	活動内容
お花見会	4月1日	利用者53名	上汐公園にてお花見と昼食 新規利用者の歓迎会
休日余暇支援	4月6日	利用者23名	映画とゲーム
社会見学	4月19日	利用者49名	「木下サーカス」鑑賞
大阪市 障がい者スポーツ大会	5月5日	利用者25名	ボーリング競技への参加
休日余暇支援	6月1日	利用者24名	施設内ボッチャ大会
グループ外出	6月11日	利用者5名	大阪科学技術館
休日余暇支援	6月15日	利用者22名	クイズ大会とスパゲッティ
グループ外出	6月19日	利用者7名	大阪くらしの今昔館
グループ外出	6月20日	利用者4名	大阪くらしの今昔館
グループ外出	6月25日	利用者9名	大阪科学技術館
グループ外出	6月26日	利用者7名	大阪くらしの今昔館
グループ外出	6月27日	利用者5名	大阪くらしの今昔館
休日余暇支援	7月6日	利用者28名 OB1名	ゲームや絵画いろいろ
休日余暇支援	8月3日	利用者22名	スープカレー
休日余暇支援(盆休み)	8月13日	利用者20名	ゲーム遊びいろいろ
休日余暇支援	8月17日	利用者21名	施設内ボッチャと昼食の買い物
休日余暇支援	8月24日	利用者22名	カラオケ
天王寺区民作品展	8/26～9/6	展示希望利用者	絵画等の作品展示
休日余暇支援	9月7日	利用者17名	映画とそうめん
休日余暇支援	9月21日	利用者22名	施設内ボッチャ大会
休日余暇支援	9月28日	利用者20名	映画と昼食
芋掘り体験	10月2日	利用者4名	農園(羽曳野市)
芋と野菜収穫	10月9日	利用者3名	農園(羽曳野市)
休日余暇支援	10月20日	利用者29名	天王寺区民まつり歌とダンス発表(五条グランド)
休日余暇支援	11月16日	利用者40名	JOINフェスタ
休日余暇支援	11月23日	利用者17名	ハートフルフェスタ(区民センター)
休日余暇支援	11月24日	利用者9名	五条地区ボッチャ大会参加
休日余暇支援	12月7日	利用者17名	避難訓練コンサート(クレオ中央)
お楽しみ会	12月14日	利用者52名	各種出し物・ボランティア「オカリナ演奏」
休日余暇支援	12月21日	利用者21名	菓子作りと紙芝居
休日余暇支援	1月11日	利用者23名	昼食と新施設の見学
休日余暇支援	1月18日	利用者23名	ボランティアフェスタ(区民センター)参加
休日余暇支援	1月25日	利用者21名	新施設の見学と近隣の寺社参拝
休日余暇支援	2月2日	利用者28名	新施設の内覧会(保護者17名・近隣住民46名)
休日余暇支援	2月11日	利用者51名	新施設の開所式(関係者4名・保護者18名)
休日余暇支援	3月1日	利用者22名	オレンジコンサート(クレオ中央)
休日余暇支援	3月15日	利用者21名	どら焼きを作ろう
天王寺動物園	3月24日	利用者31名	歌とダンス発表(天王寺動物園)
休日余暇支援	3月29日	利用者22名	ボッチャと本読み
ふれあい喫茶	第3月曜日(毎月)	利用者35名	地域の方との交流(大江地区)
誕生日会	毎月の工賃支払日	該当利用者	個人紹介と茶話会

(6) 健康管理

基本方針:

「職場と家庭における生活リズムを確立し、健康を維持する力を養う。」

活動種目	実施年月日	参加者	概要
制限食昼食弁当の手配	通年	希望者4名	健康診断で食事管理が望ましいと診断されたり、低カロリー食を希望する方に、必要に応じた食事を宅配業者から届けてもらえるよう手配する。
ラジオ体操	通年	全利用者	始業前
歯科受診	月1回	11名	歯科医と歯科衛生士が来所し、口腔衛生指導。
体重測定	通年 毎週木曜日	30名	健康管理・食育研修の一環として、体重測定を実施し経過を記録し、助言する。 (希望者や依頼があった方対象)
食育研修の事前打合せ	3月29日(金)	-	夕陽丘学園短期大学 森教授と令和6年度食育研修の実施・内容の打ち合わせ
食育研修に向けた学生の事前学習	4月24日(水)	短大生12名 森教授	夕陽丘学園短期大学にて、学生に対し食育の事前学習として「障害者理解」のための講義実施(施設長)
食育研修に向けた学生の事前見学	5月8日(水)	短大生11名	JOINへ夕陽丘学園短期大学の学生が来所し、利用者の作業時の様子等を見学する
食育研修の実施	7月3日(水)	利用者49名 短大生11名 森教授	「生活習慣病を予防する食事学習」について研修実施。利用者が学生の助言を受けながら、自分たちの食習慣について学ぶ。
健康診断	8月20日(火)	51名	場所:JOIN施設内(結核予防会の検診車両) 内容:身長・体重・血圧測定・胸部X線・視力・検尿等検査と問診を実施。健康状態の確認を行うとともに、メタボなど生活習慣病の予防と改善を支援
インフルエンザ予防接種	11月11日 ～11月18日	17名	感染症予防対策の一環として、医療機関の協力を得て実施

啓発活動(機関紙「すばる」を通じて啓発)

避難訓練に関して	4月	おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない
熱中症予防	6月	水分補給・気温への意識・休憩・言葉かけ
暑さ対策・カラスへの注意	7月	汗の役割・子育て中のカラスへの対応
熱中症予防	8月	エアコン活用・体力づくり・水分と塩分の補給
大阪880万人訓練(9/3)について	9月	避難経路の確認・災害用伝言ダイヤル
スマートホン・携帯電話について	11月	スマホ利用のマナーや個人情報流出についての注意
感染症(コロナ、インフルエンザ等)	2月	予防対策

(7) 地元関係機関・団体等との連携・交流等

① 地元関係機関・団体等との連携・交流(イベント等への参加)

ふれあい喫茶	第3月曜	利用者計35名	大江地区
ボッチャ審判員体験	8月26日(月)	利用者5名	天王寺区民センター
天王寺区民まつり	10月20日(日)	利用者29名	バザーと出し物(歌とダンス)五条グラウンドにて
ボッチャ交流会	10月31日(木)	利用者15名	天王寺小学校3年生 約80名
新施設の内覧会	2月2日(日)	利用者28名	近隣住民45名・保護者17名
新施設の開所式	2月11日(火)	利用者51名	関係者4名・保護者18名
天王寺動物園イベント	3月24日(月)	利用者31名	出し物(歌とダンス)・動物園散策

② 福祉教育の実践(介護等体験受入)

介護等体験受入	5月13日～6月7日	実習生 18名	四天王寺大学
---------	------------	---------	--------

③ 現場実習、見学の受入

活動内容	実施年月日	利用対象者	内容
ア 支援学校からの見学受入れ	①4/16 ②4/12・4/16・ 7/10・7/19・ 8/9・9/3・1/7・ 3/26 ③9/19 ④9/24	①八洲学園高等 専修学校 2名 ②生野支援学校 9名 ③住之江支援学 校1名 ④大阪教育大支 援学校1名	施設紹介と見学、質疑応答
イ 支援学校からの実習受入れ	①6/10～14 6/17～21 7/29～8/2 8/5～8/9 8/19～8/23 ②10/7～10/11 ③1/22～1/24 3/24～28	①生野支援学校 4名(前期・後期) ②住之江支援学 校 1名 ③生野支援学校 1名(家族から直 接依頼)	体験実習として作業および日課参加 (※就労移行アセスメント4名実習含む)
ウ 障がい者、ご家族の見学受入れ	①9/27 ②11/1 ③2/27 ④3/3	①～③各2名 ④7名	施設紹介と見学、質疑応答

④ その他

ア 支援学校への作業資材の提供	6月・10月	—	支援学校2校(東住吉・生野)から作業実習資材の提供依頼あり。内職資材提供業者の協力を得て提供。
イ 夕陽丘学園短期大学の学生へ「障がい者理解」について講義(100分)	4月24日	施設長	食育研修(7/3)の事前学習として実施
ウ 地元関係機関、団体に参画	10月9日	施設長	天王寺区施設連絡会へ参加
エ 天王寺小学校3年生へ「障がい者理解」ミニ講座	10月31日	主任4名	ボッチャ交流会の事前学習としてクラス単位で実施

(8) 土・日・祝日の開所（レクリエーション活動）

開催日	参加者	内容
4月6日（土）	利用者23名	映画とゲーム
5月5日（日）	利用者25名	大阪市障がい者スポーツ大会ボーリング競技
6月1日（土）	利用者24名	施設内ボッチャ大会
6月15日（土）	利用者22名	クイズ大会とスパゲッティ
7月6日（土）	利用者28名 OB1名	ゲームと絵画いろいろ
8月3日（土）	利用者22名	スープカレー
8月13日（火）	利用者20名	ゲーム遊びいろいろ
8月17日（土）	利用者21名	施設内ボッチャと昼食の買物
8月24日（土）	利用者22名	カラオケ大会
9月7日（土）	利用者17名	映画とそうめん
9月21日（土）	利用者22名	施設内ボッチャ大会
9月28日（土）	利用者20名	映画と昼食
10月20日（日）	利用者29名	天王寺区民まつり(五条グランド)
11月16日（土）	利用者40名	ゲーム・出し物・たこせん等
11月23日（土）	利用者17名	ハートフルフェスタ参加 (区民センター)
11月24日（日）	利用者9名	五条地区ボッチャ大会参加
12月7日（土）	利用者17名	避難訓練コンサート(クレオ)
12月21日（土）	利用者21名	菓子作りと紙芝居
1月11日（土）	利用者23名	昼食と新 JOIN 見学
1月18日（土）	利用者23名	ボランティアフェスタ参加 (区民センター)
1月25日（土）	利用者21名	新施設の見学と近隣の自社参拝
2月2日（日）	利用者28名	新施設の内覧会
2月11日（火）	利用者51名	新施設の開所式
3月1日（土）	利用者22名	オレンジコンサート（クレオ）
3月15日（土）	利用者21名	どら焼き作り
3月29日（土）	利用者22名、OB2名	ボッチャと本読み

2) 就労移行支援事業

平成 27 年 10 月 1 日から就労移行支援事業を実施。これにより JOIN (じょいん) は、就労継続支援 B 型に加え、多機能型の運営となる。令和 3 年 9 月 24 日付で指定の更新を受け、令和 9 年 9 月 30 日までの継続となる。

① 事業の内容

定員 6 名

② 実施状況

ア 広報活動の実施

支援学校及び支援機関等に施設紹介パンフレットを送付したほか、支援機関等からの問合せに対応した。

就労継続支援 B 型利用者の三者面談において、ご家族へ説明した。

イ 利用者の状況

利用なし。

ウ アセスメント実習 4 名

3) 就労定着支援事業

平成 30 年 9 月 1 日から事業所指定をうけた。

- ・事業所番号 第 2711701009 号
- ・指定の有効期間 令和 12 年 8 月 31 日まで

【主なサービス】

就労継続支援等を利用して一般就労した障がい者の就労と生活上のニーズに対して、就労先・家族との連絡調整等の支援を行った。

- ・就労に伴う生活課題の把握 (月 1 回以上の利用者との定期的な対面支援)
- ・就労先への定期的な訪問 (月 1 回以上の訪問に努める)
- ・把握された生活課題を解決するための家族や就職先などとの連絡調整

【職員配置】

基準は、前年度の平均利用者数の数に応じて配置。

- ・管理者 1 名
- ・サービス管理責任者 1 名
- ・就労定着支援員 2 名

【支援実績】

利用者 1 名

サービス利用 令和 5 年 10 月 12 日～令和 8 年 10 月 11 日 (利用予定)

5 JOIN（じょいん）PR活動の取組み

JOIN（じょいん）の利用者獲得のため、施設のPR活動に努めた。

昨年度に続き、施設PR用チラシを作成し、訪問などのPR活動を行う。訪問時には当施設の就労支援活動やその結果など施設の強み・特徴のPRを行うことや施設見学を促すとともに、訪問先の進路状況や進路決定スケジュール情報を収集する。また、支援学校等の合同説明会に参加し、参加者への個別面談を実施する。

令和5年5月8日のコロナウィルス感染症が5類に変更後は、施設見学等を積極的に受け入れ、広報活動の一助とする。

なお、令和2年11月16日からブログを開設する。令和4年1月1日からは正式に施設名を『連合授産場』から『JOIN（じょいん）』に変更し、広報活動と共にPRする。

訪問先	大阪府立支援学校等	3校
	障がい者相談支援センター他	7か所

来所見学 支援学校在校生とその家族・地域生活者と支援者等 約30人

文書送付	国立・府立支援学校	7校（1890部）
	障がい者相談支援センター他	780通

6 地域貢献の取組み

前述「3 公益事業」のほか、「4 障害福祉サービス事業（JOIN じょいん）」の（7）地元関係機関・団体等との連携・交流等」の取組みを行った。